

アクセスの「保安調査システム」には、柔軟性があります。

アクセスでは、長年に渡り「保安調査ハンディシステム」「保安調査ホストシステム」を開発して来ました。

その開発ベースには、常にWindowsを使用しています。そのわけは、互換性と柔軟性を意識しているからです。

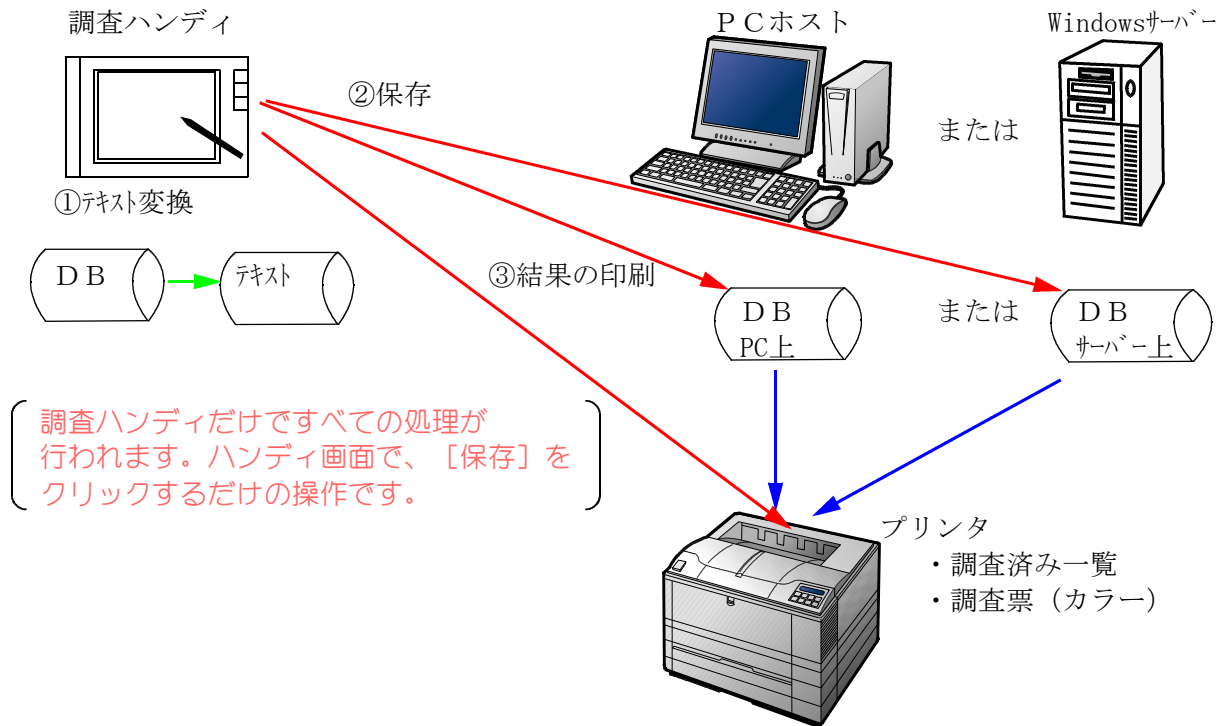
最初に開発した調査ハンディは、Windows 3.1でした。以来、Windows 8.1に至るまで、前システムとの互換性を保ちながら新システムを開発するという手法をとってきました。従って、導入して頂いた保安センター様では、バージョンの異なる「調査ハンディ」が複数存在するという状況も発生しています。バージョンアップ時に全交換しなくて済み、コスト上昇もおさえることができ、大事なことと考えています。

また、機器メーカーを固定していないので、お客様自身で、機器の購入をされたり、修理対応を行うことができ、希望に添ったシステム構築をしていくことができます。（もちろん、アクセスからの機器購入も可能です。）

Windowsシステムを採用していることにより、ホストコンピュータとの接続も容易に行えます。

調査ハンディと、ホストコンピュータは、LAN（無線が主）接続でデータ交換を行います。調査ハンディが、windows機であることから、ハンディ内部でプログラムを実行し、ホストデータを更新することが可能です。データは、一度テキスト形式に変換するので、アクセスのホストシステムを使用せず、自社システムに取り込むことも容易に行えます。

[アクセスのホストシステムは、ハンディ完結方法をとっています。]



- ①テキスト変換 : DB更新しやすい形式にデータを変換します。
- ②保存 : 直接DBにデータを書き込みます。 (アクセスホスト使用)
- ③結果の印刷 : 規定のプリンタに、「調査済み一覧表」「調査票」が印刷されます。
カラーとモノクロ別々のプリンタに印刷することが可能です。

ハンディで「調査予定データ」を取り込む方法も、逆ルートで行うので、ハンディだけの操作で完結します。

[推奨するハンディ機器]



8時間駆動
500g

8インチモデル
(Dell, Lenovo)
5万円～
◎携帯性



10時間駆動
700g

10インチモデル
(Dell, HP)
7万円～
◎視認性、CP良



9時間駆動
1.1kg

10インチモデル
(パナソニック)
25万円～ (オプション)
◎堅牢性

LPガス設備点検調査結果のお知らせ
2012年2月1日 13時46分

消費者コード 4061900
お名前 ○○○○○○○○ 様
ご住所 黒川郡大和町吉岡字館下
XXX-X

液化石油ガス法に基づく点検調査結果を下記の通りお知らせ致します。

以下の項目には取替え、取付、修理が必要です。不明点は下記販売店または調査機関にお問い合わせください。

* 指摘項目 *
湯沸器小(元)/燃焼器/燃焼状態が不良です。

[販売店] 3007
○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○
電話 999-999-9999

[認定保安調査機関]
宮城県エルピーガス保安センター協同組合 第1支所
太白区中田7丁目1-1
電話 022-241-3635 調査員 1020 ○○ ○○ 1/1

実物大 (A6サイズ)

左記の例は、不良箇所があった場合にそれを指摘しています。
不良箇所がなければ、「設備は良好です」の旨印刷します。

部品交換を行った場合、それを明示する／しないの機能があります。販売店との契約によります。

◎調査票の印刷は、ハンディからホストシステムへ [保存] 時に、行われます。
(A4カラープリンタを使用します)

ホストシステムメニューの例

LPGメニュー (BPF)

上書 14-05-30 朝日屋 LPG販売業システムメニュー BPFMENU V130415
初期メニュー 郡山保安センター BPF

1 日常調査センター業務	17 販売管理日次業務
3 マスタ保守業務	19 販売管理マスタ保守
5 販売店向け管理業務(毎月)	21 請求書発行処理
7 保安管理業務(センター用)	23 保守契約処理
	27 月末締め処理
	29 アクセスメンテ用
	32 LPGメニューの終了

実行するプログラム番号 00 ESC

実行するプログラムの番号を、1-32の数字で入力します。
メニューを終了するには、32を入力します。
OP:

ハンディ連携、センター用各種帳票、販売店向け各種帳票、売上/請求管理、在庫管理から成ります。実際に使用する機能により構成が変わります。